

地域密着型金融の取組事例について

タイトル 子供向け金銭教育セミナーの実施

JA名 JAバンク和歌山 (和歌山県)

1 動機 (経緯)	地域密着型金融として、小学生を中心とした子どもたちに「お金の大切さ」を学ぶ機会を提供し、またその保護者であるヤング・ミドル世代との交流を通して、取引深耕につなげるきっかけとして実施しました。
2 概要	JAバンク協調型事業にかかる取組みとして、昨年に引き続き、子供向け金銭教育セミナーを実施しました。参加者は各JA管内の小学生とその保護者とし、外部講師（FP和歌山 土井氏）を招き以下のカリキュラムで実施しました。 1. 世界のお金 2. 欲しいものと必要なもの 3. ホームステイゲーム
3 成果 (効果)	本年度は、模擬紙幣による「1億円の重さ体験」を冒頭に実施し、子どもたちにより金融を身近に感じられるものとなりました。またJA職員もJA役として登場し、地域住民と更なる親睦を深めることができました。
4 今後の 予定 (課題)	25年度も継続実施いたします。

【会場の様子】



※アラビア風装束が土井講師